

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



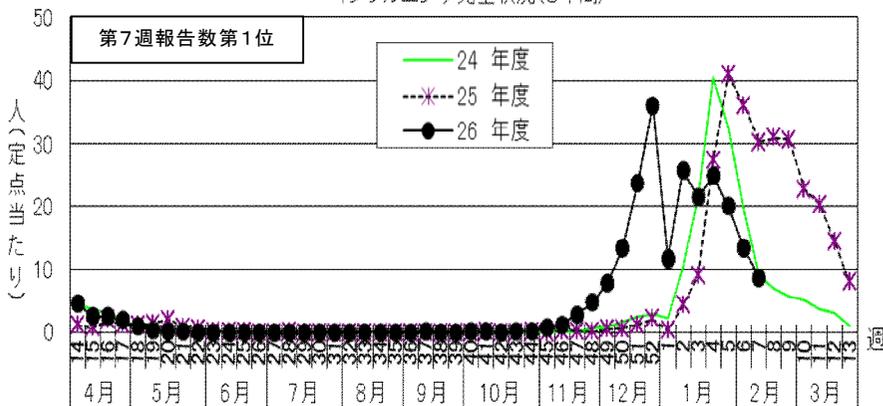
KAWASAKI CITY



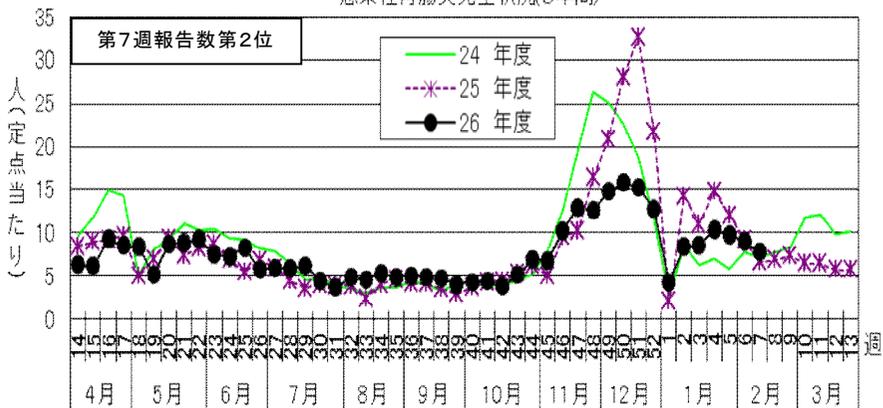
平成27年2月9日（月）～平成27年2月15日（日）〔第7週〕の感染症発生状況

第7週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。インフルエンザの定点当たり患者報告数は8.76人と前週（13.31人）からやや減少し、例年とほぼ同じレベルで推移しています。感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は7.79人と前週（8.94人）から減少し、例年とほぼ同じレベルで推移しています。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.55人と前週（2.45人）からほぼ横ばいですが、例年より高いレベルで推移しています。

インフルエンザ発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)

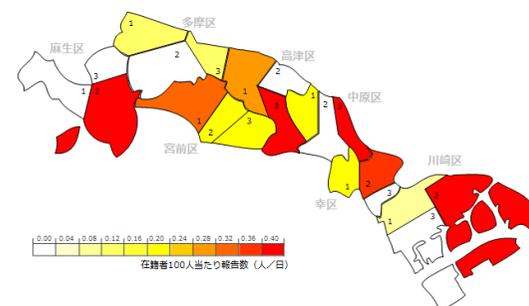


～感染性胃腸炎を広げないために～

今シーズンの「インフルエンザ」や「感染性胃腸炎」の患者報告数は減少傾向にあります。市内の保育園では、嘔吐のみられるお子さんが、いずれの地域からも報告されています。

感染性胃腸炎の拡大防止のため、嘔吐物の廃棄に注意し、食器などはしっかり消毒しましょう。参考として、消毒液（塩素液）の作り方を紹介します。

川崎市感染症情報発信システム（KIDSS）
学校・保育園等欠席者サーベイランス情報
【地域別嘔気・嘔吐のある保育園児報告数※】
※在籍者100人当たり
(平成27年2月16日報告分※2月17日16:00時点)



塩素液の作り方	食器、ドアノブなどの消毒 (200ppmの濃度の塩素液)		嘔吐物廃棄時の消毒 (1000ppmの濃度の塩素液)	
	製品の濃度	液の量	水の量	液の量
1.2% (一般的な業務用)	5ml	3L	25ml	3L
6% (一般的な家庭用)	10ml	3L	50ml	3L
1%	60ml	3L	300ml	3L

- ▶ 製品ごとに濃度が異なるので、表示をしっかりと確認しましょう。
- ▶ 次亜塩素酸ナトリウムは使用期限内のものを使用してください。
- ▶ 嘔吐物などの酸性のものに直接原液をかけると、有毒ガスが発生することがありますので、必ず「使用上の注意」をよく確認してから使用してください。

